

藤塚小だより

学校教育目標：生きる力にあふれる子

～「自分らしさを発揮する力」の育成を目指して～

令和5年 10月 25日
横浜市立藤塚小学校
学校だより 11月号

TEL (351) 2314

FAX (351) 7349

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fujizuka/>

～ 後期スタート！ 藤塚小学校 ～

校長 出口栄生

10月10日（火）から後期がスタートしました。爽やかな秋晴れの中、子どもたちは元気に登校し、当日の朝は、後期始業式で以下のこととお話ししました。

まずは、前期に渡した「**あゆみ**」についてです。あゆみは、子どもたちの半年間の努力や成長の証であることと、それぞれの先生の想いが一つに詰まっており、「一生の宝物」であることを語りました。そのあゆみに記された記録を保護者とよくみて、そして、次のステップに役立ててほしいと考えます。それだけ、あゆみの意義は後期のスタートに向けて重要で、卒業後も自分の小学校生活全体を振り返り、大人への成長を確かなものとするものと考えます。

次に、後期の生活面です。歴史上の人物ですが、明治維新の立役者である「**西郷隆盛**※」について紹介しました。ご存じの方も多いとは思いますが、「西郷隆盛」の銅像は上野公園にあり、JRからもよく見える場所に位置しています。そこには、「敬天愛人」と書かれた石碑がありますが、これは「**天を敬い、人を愛する**」志を説いています。

この言葉の意味するところは、様々に解釈することは可能でしょうが、「正しい行いをする。」「人を大切にする。」という意味だと思えます。

前者の「**正しい行いをする。**」、後者の「**人を大切にする。**」この二つの精神は、学校生活での、実際の「人と関わり」で学んでほしいものです。

人との関りの中で、特に、始業式では「**『いじめ』は絶対にだめ。**」と全校児童に語りました。いじめは人権侵害です。「**正しい人権意識**」はまさにグローバル社会で今、盛んに語られています。世界に通じる人権意識を小学校生活で身に付けてほしいと願います。

最後に、後期は様々な行事が開催されることも、始業式でお話ししました。**子どもたちは多くの行事を通じて、一つ一つよき経験を「仲間」とともに積み、「一生の財産」として、世界で活躍してほしいと願います。**

※西郷隆盛の伝記は、3階図書館に数冊所蔵しております。よければご覧ください。